

種名	クマザサ <u>Sasa veitchii</u> 					
	分類	イネ科ササ属	俗称		生活型	多年生常緑性笹
分布	北海道、本州、四国、九州に分布する。					
形態	樹高 1～1.5m 。樹形は地下茎から桿(幹)を伸ばす。 葉の形は単葉・楕円形。葉の縁はなめらか。葉のつき方は束生。葉は長さ 10～25cm と大きめ。					
類似種						
生息場所	山野に生える。					
繁殖	冬には葉の緑が枯れる。 結実は 9～10 月。直径 5mm ほどで、赤色に熟し、白い粉をふいて甘くなります。食べることができる。 冬に葉の緑が枯れて隈取られることが名前の由来。					
他生物との関係						
配慮のポイント						
引用文献:『よくわかる樹木大図鑑 平野隆久著 永岡書店』を改変						